

平山郁夫の名画40点

29日まで 市産業会館で版画展

黒石

日本画家平山郁夫(1930~2009年)のチャリティ絵画展「シルクロード 仏教伝来 平和への

祈り 平山郁夫版画展」が26日、黒石市産業会館で始まった。日本画家としての出発点とも評される「仏教伝来」、奥入瀬溪流を題材にした「流水間断無」をはじめ、版画(リトグラフ、木版など)、「巧藝画」と名付けられた高精細の多色刷りに手彩色を加えた複製作品など約40点を展示・販売。



平山郁夫の版画作品などが並ぶ会場

主催は全国でチャリティ

無料で。29日まで。入場

「展を開催する「ほるぷエーアンドアイ」(大阪府枚方市)。同社は黒石市に子ども向け図書館「黒石ほるぷ子ども館」を寄贈した児童書販売会社「ほるぷ図書月販」(当時)をルーツに

持ち、市原清人代表取締役は県内初の同展開催地としてゆかりのある黒石市に話した。日本画家伊東深水や中島千波さんらの作品、清水寺(京都市)の森清範貫主や

書家金澤翔子さんの書作品など約30点を展示する「日本美術名作選」も併催。販売収益の一部は日本ユネスコ協会連盟の東日本大震災子ども支援募金に寄付する。(木村歩)